

The Japan Association of Chinese Language Education

中国語教育学会会報

第41号(通巻66号) 2014年9月17日発行

〒156-8550

東京都世田谷区桜上水3-25-40

日本大学文理学部中国語中国語文化学科内
中国語教育学会

Website <http://www.jacle.org/>

Email headoffice@jacle.org

郵便振替口座 00110-1-191152

目次

- 一．研究会について
- 二．会費納入のお願い
- 三．メールアドレスについて
- 四．編集委員会・理事会開催について
- 五．寄贈本のお知らせ
- 六．会員動向

一．研究会について

8月24日(日)早稲田大学早稲田キャンパスにおいて、第2回研究会「夏季セミナー」が開催されました。午前中はシンポジウムとして、佐々木勲人・三宅登之両会員よりそれぞれ「受身をどう教えるか」、「使役をどう教えるか」と題する報告があり、その後、報告内容を踏まえてディスカッションが行われました。午後はまずワークショップ「中国語試験問題を作ってみよう」として、張勤氏(中国語検定試験協会理事・中京大学)の説明の後、参加者が実際に3級の試験問題を作成し、互いに講評し合いました。続いて「中国語教育の現場の諸問題を考える」というテーマで、参加者から予め提起されていたいくつかの問題についてディスカッションが行われました。

参加者が40名を超え、また午前のシンポジウム、午後のワークショップともに予定時間を超える議論が続く盛会でした。ただ時間が押してしまったため、最後はグループに分かれて座談会形式で討論する予定が、全体での討論になってしまいました。なお、張勤先生は非会員ですが、ボランティアで協力をいただきました。改めて御礼申し上げます。

第3回研究会は既報の通り、「中国語教育・学習に関するワークショップ：レアリアのツボ、レアリアのチカラ～レアリアで学ぶ、教える中国語のために～第2弾」として、10月25日(土)に愛知大学名古屋キャンパスで開催されます。詳細については会報第40号や学会ウェブサイトをご覧ください。本会会員に限らず、中国語学習者の方、中国語教育に従事する方であれば参加可能ですので、お知り合いにもご紹介下さい。また名古屋まで来て授業を受けたいという学生さんがいらっしゃれば是非ご紹介下さい。

なお、参加費は無料ですが、事前申込が必要です。

<https://docs.google.com/forms/d/1pvasVQxY9wDcd9Aunp5jobekJND7-dzP7oPFDeGqnMM/viewform>
のフォームからお申込下さい(学会ウェブサイトからもたどれます)。

二．会費納入のお願い

2014年度までの会費を既に317名の会員から納入いただいております。ご協力ありがとうございました。ただ未納入の会員も161名いらっしゃいます。再度払込取扱票を同封致しましたので、お早めに納入願います。特に未納会費が¥10000以上の方は大至急納入下さい。入れ違いで納入された方はご容赦願います。

三．メールアドレスについて

会報40号発行後、第2回研究会のお知らせをメールにて発送いたしました。経費節減のため、今後会員各位への連絡、特に研究会開催についてはなるべくメールでお知らせするようにしていきたいと考えております。しかしながら、現状では事務局でメールアドレスを把握していない方も多くいらっしゃいます。以下の会員番号（封筒記載の6桁の番号）の方は、お手数でも学会ウェブサイト「各種届出書」のページにある「登録情報変更届」をご利用の上、メールアドレスを事務局宛ご連絡願います。

000002、000007、000014、000019、000027、000033、000045、000047、000053、000056、000057、000058、000061、000069、000075、000081、000082、000094、000096、000097、000101、000102、000107、000150、000157、000163、000164、000170、000173、000175、000180、000192、000204、000214、000221、000223、000263、000276、000293、000320、000325、000371、000373、000377、000378、000386、000390、000396、000415、000468、000505、000514、000521、000539、000593、

なお、前回メールをお送りした際、お名前中の漢字が「？」に文字化けしてしまった方がいらっしゃいました。大変失礼いたしました。ただ、現在は試行期間ということで、Shift-JISエンコードしかできないフリーの同報メールソフトを使用しており、JIS外の漢字は正しく表示されないようです。申し訳ございませんが、当分の間ご容赦下さい。

四．編集委員会・理事会開催について

12月13日(土)日本大学文理学部において今年度第2回の編集委員会及び理事会を開催いたします。関係者には後日改めて詳細をご連絡いたしますが、予めご承知おき下さい。なお、編集委員会は当日午前の早い時間帯から開催するつもりであります。

五．寄贈本のお知らせ

荒川清秀会員より、ご著書の『中国語を歩く 辞書と街角の考現学 パート2』（東方選書45）をご寄贈いただきました。

六．会員動向

2014年9月15日現在の会員数は496名（内名誉会員15名、住所不明者9名）です。なお、会報第40号発行時（2014年7月31日）以降の新入会員は以下の通りです。

北川直子（慶應義塾大学・院）／高橋俊（高知大学）